

地域住民一体となった維持管理コンテスト

各活動組織の代表が各地区の実施状況を巡回し、項目別に採点しながら実施内容の説明を行いました。各活動組織において、それぞれ工夫した取り組みが見られ、活動組織間の連帯意識の高揚や情報交換の場としてなくてはならないものとなっております。

また、農業用水利施設の重要性や維持管理活動のPRにも努めながら、多面的機能支払交付金制度を通じて大きな効果が生まれつつある、地域住民との交流活動（農家・非農家を巻き込んだ集落環境、生活水の確保等）、更新期を迎える土地改良施設の更なる長寿命化対策の啓蒙にも努めております。

この維持管理コンテストは本年で29回を数え、水土里ネット山田五ヶ村の21世紀土地改良区創造運動の中核を担う活動となっております。今後とも創意工夫に努めながら、水土里ネットの大切な役割を地域住民に伝えていきたいと考えております。



内容	維持管理実施状況の巡回コンテストを実施しました	
期間	9月11日	
場所	水土里ネット山田五ヶ村管内～ニュー千寿苑	
活動普及対象	組合員、地元住民	
アピールポイント	水土里ネット山田五ヶ村管内で開催されている、多面的機能支払交付金活動組織（20の下部活動組織）が実施している農地維持活動、資源向上活動の取り組みについて、毎年度実施している維持管理コンテストと共催で実施しています。	
自己評価	① 役職員や組合員に運動への理解が浸透している 20%/20% ② 基本理念や目標を立て、関連性を持った運動を実施している 15%/20% ③ 身の丈に合った運動を継続しながら、広がりを持たせる工夫を行っている 15%/20% ④ 水利施設の役割など水土里ネットの仕事を理解してもらう内容も含まれる 20%/20% ⑤ この活動で最も力を入れた項目について○を付けて評価 15%/20%	組織の活性化・地域農業の振興・地域コミュニティへの貢献・ 地域資源の保全強化
今後の課題	活動・運動のマナー化を防ぐことと、地域住民への周知方法	

85%